

2021年5月7日

在学生・卒業生・離籍者・教職員 各位

大学院棟会議室予約システムへの不正アクセスによる個人情報漏洩について(お詫び)

湘南藤沢事務室 キャンパス事務長

このたび、湘南藤沢キャンパスの大学院棟会議室予約システムにおいて、外部からの不正アクセスにより、同システムから利用者の個人情報が漏洩した可能性があることが判明しました。このような事態が発生し、関係者の皆さまにご迷惑とご心配をおかけすることになりましたことを深くお詫び申し上げます。なお、現時点で二次被害は確認されておりません。

調査の結果、漏洩した可能性がある個人情報は以下のとおりです。

いずれも、慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス事務室が管理していた学生・教職員等に関する個人情報となります。

a. 漏洩した可能性のある個人情報の内容

- ・対象者:湘南藤沢キャンパス大学院棟会議室の予約時に予約情報として登録された方
- ・詳細:2013年12月20日から2021年4月12日までの間に、予約情報として登録された氏名、電話番号、メールアドレス、所属コード
- ・件数:延べ6,507件

内訳:(1)予約者の氏名〔ユニーク(重複を除いた数) 552件〕

学生 337件、教職員 259件(複数身分で申請しているユーザーがいるため重複あり)

(2)予約者の電話番号〔ユニーク(重複を除いた数) 505件〕

(3)予約者のメールアドレス〔ユニーク(重複を除いた数) 609件〕

b. 漏洩が判明した経緯

2021年4月14日11:30頃、湘南藤沢キャンパスの大学院棟会議室予約システムのトップページの表示が乱れていることを確認し詳細を調査した結果、2021年4月12日に湘南藤沢キャンパスのサーバが外部から攻撃を受けたことが判明しました。これを受けてログを調査した結果、類似の攻撃が2020年11月5～6日、12月2日、12月16～17日にも発生していたことが発見され、情報漏洩の可能性が判明しました。

c. 漏洩が発生した原因

大学院棟会議室予約システムに存在していた脆弱性を利用されたことが主な原因であると、現在までの調査では考えております。

d. 判明後の対応

不正アクセス判明後、以下の対応を実施しています。

- ・大学院棟会議室予約システムのサービスの停止(4月14日)
- ・ログファイル等の精査
- ・関係省庁・機関への被害の報告
- ・対象者への個別連絡(5月6日)

e. 再発防止策

慶應義塾では、今回の不正アクセス事案をふまえ、Web アプリケーションの脆弱性チェック体制のさらなる整備等、再発防止に向けた対策に早急に取り組んでまいります。

あらためまして、このような事態が発生し、関係者の皆さまにご迷惑とご心配をおかけすることになりましたことを深くお詫び申し上げます。なお、現時点では二次被害は確認されておりませんが、ご不明な点がございましたら下記問い合わせ窓口までお問い合わせくださいますようお願い申し上げます。

(本件に関するお問い合わせ先)

湘南藤沢事務室不正アクセス問い合わせ窓口

<https://forms.gle/zSTpcrmV2yJ1BySN7>

以上